



庶民の会
ほんだ まつひろ
本多 松弘 議員

ウイズコロナの交流人口拡大

Q 島原オルレコースのこれからの取組について、観光と体を動かすことを組み合わせさせた集客、他のオルレとの連携で宿泊につなげる設えが必要では？

A 九州オルレ18コースが加盟する協議会で飲食店等の特典や割引が受けられるパスポートを販売しており、参加したい。また、近場のコースとの連携でインバウンドが見込まれ、宿泊増加・交流人口にもつながると思う。

Q コースの安全管理について。
A 未舗装の箇所も多く、定期的な安全点検や除草等に努める。

Q スポーツキャンプ・大会誘致について、まち全体での受入態勢のため情報共有が有効。飲食業界等へLINE等を活用した情報発信はどうか？

A 関係業界に行事予定等を知らせることは大切な指摘だと思う。

Q スポーツと観光を推進する地域スポーツコミッションについて。

A 市スポーツキャンプ等誘致実行委員会はスポーツコミッションに類する団体。市役所内でも関係部署と一緒に取組んでいきたい。

持続可能なまちづくり

Q 空き家対策の現状と課題について、法改正により自治体の権限が拡大するが、専門部署を設置し早い段階からの対応が必要だと考えるが？

A 空き家は8月末現在で540戸。平成28年度の調査と比べ活用できる空き家が198戸減少し、活用できない空き家が186戸増加している。課題は老朽危険空き家の問題が大きい。早いうちに相談してもらえると斡旋もできる。様々な観点から検討を重ねたい。

【その他の質問項目】

◇ワーケーションと旧堀部邸の現状

と今後の取組

◇マイナンバーカードの活用

◇広馬場埋立地の利活用

◇道の駅の進捗



島原新時代
まつい もとひろ
松井 扶公 議員

子供たち（通学時）、歩行者の安全通行

Q 安中の旧安徳駅高架橋の真下には横断歩道があるが、信号もなく危険である。色付けして危なくないようにできないか。

A 現在、下り側の車線には速度抑制のための減速マークを設置しているが、今後、現地の状況を確認させていただき、必要に応じて警察、学校関係者と道路の診断を行いたい。

Q 夜間も見えにくい。安全に通行できる方策はないか。

A 御指摘のとおり、夜間も見にくい状況がある。今後、警察とも安全の面から協議し、必要があれば、どのようなことができるのか、関係機関等と道路診断を行いながら、検討させてほしい。

Q この横断歩道そばにある歩道の縁石は傾きがすごく、高齢者、歩行者の転倒のおそれがある。どうにかできないか。

A 第五小学校から旧安徳駅に向かう市道の歩道だが、現地を確認したところ御指摘のとおり、歩車道境界ブロックが3センチメートル以上車道側に傾斜している箇所があった。今後、傾斜が著しい箇所について、計画的に修繕を行っていく。

全ての高齢者が利用できる敬老祝品を

Q 無料入浴券について、高齢者は連れて行ってもらえないと入浴できない、介護してもらわないと入浴できない方もいる。使いにくいとの声があるが、他の祝い品に変えることはできないか。

A 無料入浴券の利用率が毎年平均30%程度であり、別のものに変えてほしいという意見は継続的にあるが、入浴券の配布を楽しむにされている高齢者もおられるため現時点では現状維持としている。変えてほしいと意見が多くなった場合は、入浴券以外の祝い品を検討したい。意見については、市役所福祉課に直接電話するか、地区の実行委員会、自治会の責任者を通して伝えてもらいたい。

【その他の質問項目】

◇安中運動広場